

平成28年 1月 7日
午前 11時 発表

広報資料

問い合わせ先
小樽海上保安部
次長(交通担当) 土崎 弘志
電話 0134-27-6118

平成27年の小樽海上保安部管内における 船舶海難等の発生状況について(速報値)

平成27年における小樽海上保安部管内で取り扱った船舶海難隻数及び人身事故者数は以下のとおりで、船舶海難隻数はここ10数年最低、また、人身事故者数は過去5年間で最低となりました。

- 1 船舶海難の発生状況 (別紙1、3参照)
 - (1) 平成27年の船舶海難隻数は15隻で、平成26年に比べ3隻減少。
 - (2) 海難による死亡・行方不明者数は0人。
- 2 人身事故の発生状況 (別紙2、3参照)
 - (1) 平成27年の人身事故者数は42人で、平成26年に比べ21人減少。
 - (2) 人身事故による死亡・行方不明者数は20人で、平成26年に比べ10人減少。

1 海難の発生状況 (カッコ内は平成26年との比較)

(1) 船種別船舶海難隻数

船舶海難隻数は15隻で、平成26年に比べ3隻減少しました。

船種別では、プレジャーボートが6隻(8隻減)と最も多く、次いで漁船3隻(2隻増)、遊漁船2隻(2隻増)、タンカー2隻(2隻増)、貨物船1隻(1隻増)、その他1隻(1隻増)となっており、プレジャーボートが大幅減となった一方で、他の船舶は増加しています。

(2) 海難による死亡・行方不明者数

海難による死亡・行方不明者数は0人(5人減)で、死亡・行方不明者数ゼロは平成25年以来2年ぶりとなっています。

2 人身事故の発生状況 (カッコ内は平成26年との比較)

(1) マリンレジャーに伴う海浜事故

海水浴、釣り、サーフィン等のマリンレジャーに伴う海浜事故者数は15人(10人減)で、このうち死亡・行方不明者数は4人(3人減)となっています。

(2) マリンレジャー以外の海浜事故

自殺や潜水作業中の事故といったマリンレジャー以外の海浜事故者数は23人(8人減)で、このうち死亡・行方不明者数は16人(5人減)となっています。

(3) 海難によらない乗船者の人身事故

海難によらない乗船者の人身事故者数は4人(3人減)で、このうち死亡・行方不明者数は0人(2人減)となっています。

事故種別では、海中転落が2人(1人増)と最も多く、次いで負傷1人(4人減)、病気1人(増減0人)となっています。

船舶海難及び人身事故は低い水準となりましたが、小樽海上保安部では事故の傾向を踏まえ引き続き船舶海難及び人身事故の減少に努めていくこととしています。

【参考】(用語解説)

・「船舶海難」について

船舶が海上において「衝突」、「火災」、「転覆」等の事態が生じた場合に該当します。

・「海浜事故」について

マリッジジャーに伴う海浜事故とは「海水浴場」、「釣り」、「サーフィン」等の海洋における余暇活動に伴って発生した事故であり、マリッジジャー以外の海浜事故とは余暇活動以外の海浜において発生した事故で「自殺」や「岸壁からの海中転落」等が該当します。

・「船舶海難によらない乗船者の人身事故」について

船舶海難以外の事由により発生した人身事故で、漁船での操業中における「負傷」や船内での「病気」等が該当します。

船舶海難の発生状況

1 船舶海難隻数

過去5年間の小樽管内の船舶海難隻数は以下のとおり。

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
船舶海難隻数	28	25	30	18	15

2 用途別船舶海難隻数

過去5年間の用途別船舶海難隻数は以下のとおり。

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
プレジャーボート ^(注1)	19	11	15	14	6
旅客船	0	1	1	2	0
漁船	5	5	6	1	3
作業船	0	0	1	1	0
遊漁船	3	2	4	0	2
貨物船	1	3	0	0	1
タンカー	0	1	1	0	2
その他	0	2	2	0	1

(注1) プレジャーボート: スポーツ又はレクリエーションに用いられるモーターボート、ヨット等の船舶

3 海難種別船舶海難隻数

過去5年間の海難種別船舶海難隻数は以下のとおり。

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
機関故障	11	12	8	5	3
衝突	0	4	5	2	2
乗揚	0	0	3	1	2
浸水	1	1	6	1	0
転覆	2	2	0	1	0
舵障害	0	0	0	1	1
安全障害 ^(注1)	1	1	1	1	1
行方不明	0	0	0	1	1
運航障害 ^(注2)	5	2	4	0	3
推進器故障	3	2	1	0	1
火災	4	0	0	1	0
その他	1	1	2	4	1

(注1) 安全障害: 転覆に至らない船体傾斜、走錨及び荒天避航をいう。

(注2) 運航障害: バッテリー過放電、燃料欠乏、ろ・かい喪失及び無人漂流をいう。

4 死亡・行方不明者数

過去5年間における船舶海難による死亡・行方不明者数及び隻数は以下のとおり。

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
死亡・行方不明者数	0	0	0	5	0
隻数	0	0	0	2	0

人身事故の発生状況

1 人身事故総数

過去5年間の小樽管内の人身事故総数は以下のとおり。

(*)については、死亡・行方不明者数 以下同じ)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
マリレジャーに伴う海浜事故	29(6)	12(6)	13(6)	25(7)	15(4)
マリレジャー以外の海浜事故	22(16)	24(16)	22(13)	31(21)	23(16)
船舶海難によらない乗船者の人身事故	9(2)	11(3)	9(4)	7(2)	4(0)
合計	60(24)	47(25)	44(23)	63(30)	42(20)

2 マリレジャーに伴う海浜事故数

過去5年間のマリレジャーに伴う海浜事故数は以下のとおり。

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
遊泳中	12(4)	6(4)	6(2)	17(4)	12(2)
釣り中	10(2)	5(2)	4(2)	6(2)	3(2)
磯遊び中	3(0)	0	1(1)	2(1)	0
スキューバダイビング中	0	0	1(1)	0	0
ボードセーリング中	0	0	1(0)	0	0
その他	4(0)	1(0)	0	0	0
合計	29(6)	12(6)	13(6)	25(7)	15(4)

3 マリレジャー以外の海浜事故数

過去5年間のマリレジャー以外の海浜事故数は以下のとおり。

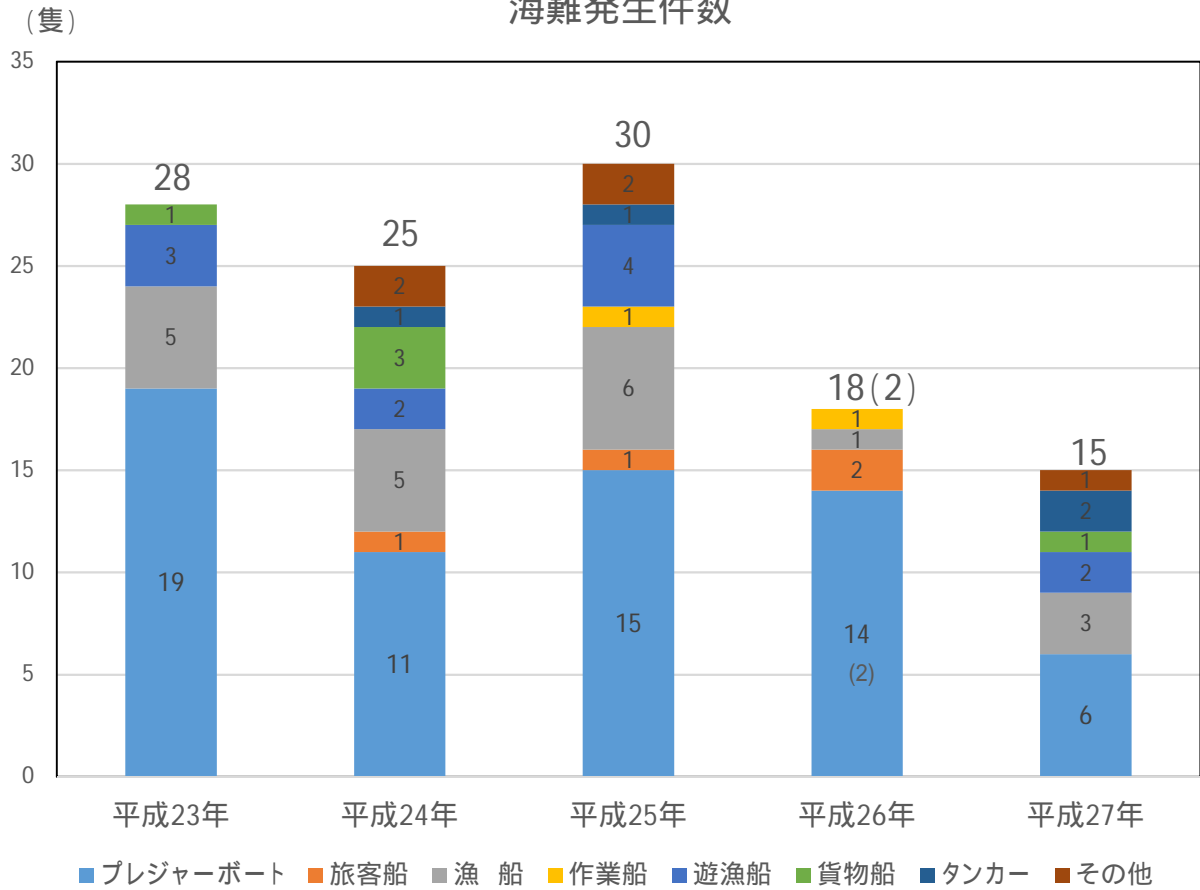
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
自殺	12(10)	13(10)	12(10)	23(18)	14(11)
海中転落	6(2)	9(5)	8(2)	8(3)	8(5)
その他	4(4)	2(1)	2(1)	0	1(0)
合計	22(16)	24(16)	22(13)	31(21)	23(16)

4 船舶海難によらない乗船者の人身事故数

過去5年間の船舶海難によらない乗船者の人身事故数は以下のとおり。

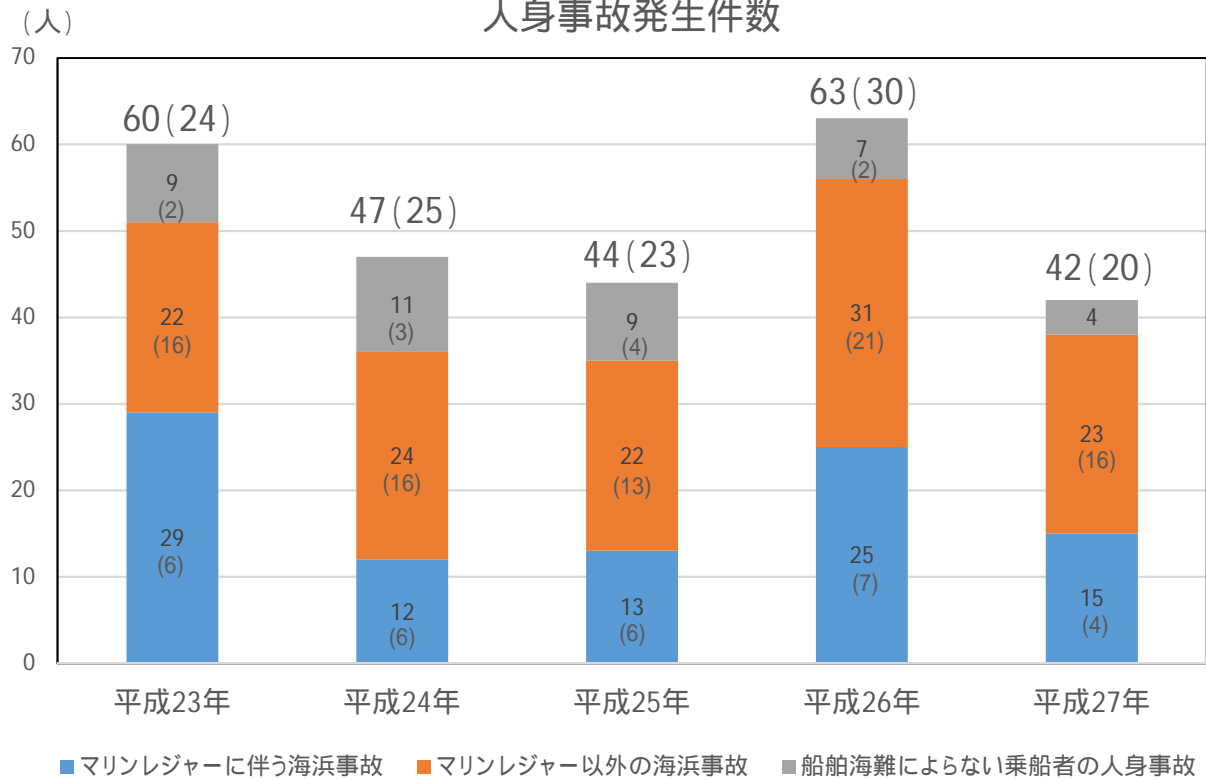
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
負傷	5(1)	6(0)	3(0)	5(0)	1(0)
海中転落	1(0)	3(3)	3(2)	1(1)	2(0)
病気	3(1)	0	3(2)	1(1)	1(0)
中毒	0	2(0)	0	0	0
合計	9(2)	11(3)	9(4)	7(2)	4(0)

海難発生件数



()は死亡・行方不明者を伴う海難隻数を示す

人身事故発生件数



()は死亡・行方不明者数を示す